

夢に向かって

長崎市立愛宕小学校
校長 中村 秀一郎
電話 826-6062

教育目標 あたたかく たくましい 心と体を持ち、互いに学び合う児童の育成

手を取りて 思いたっぷり 黄色帽



先週末の金曜日、歓迎集会・遠足を実施しました。天候に恵まれず実施の有無に

ついて御心配をお掛けしてしまいました。昔から「天気には勝てない」と言われます。本当にそのとおりで、「行かせてあげたい」「今年は行きたい（去年は中止）」という大人や子供の思いは十分に分かっていても、強行して体調を悪くさせては元も子もありません。難しい判断でした。

歓迎集会



全校の半分以上を体育館に入れ、密集を避けて実施しました。体育館に入れなかった子供たちは、リモ

ートでの参加です。写真は2年生の歓迎の歌で、時間がない中に立派に仕上げていました。1年生がすごく喜んでいました。



学校には委員会活動という特別活動の時間があります、今回は前年度の運営委員会が気を配り

ながらの会の進行で、これまた上手でした。

歓迎遠足



歓迎集会後に1時間、様子を見ました。天候は曇りのままでしたが、自前の気圧計の数字が上がっ

てきましたので、遠足の実施を判断しました。半年ぶりに全校が整列している姿に、少し感動さえ覚えました。いよいよ、出発



です。雨具の持ち合わせがない子供には、学校にある傘を貸し、万全の態勢で歩き始めました。目的地までは、

雨に降られることもなく、勿論、けがもなく無事に安心して行けました。

お弁当を食べるときだけ小雨に降られましたが、あとは空が持ちこたえてくれました。肌寒かったように感じましたが、半そでの子供がいて、子供の秘めたエネルギーを感じました。子供たちの体調が心配です。

登下校は歩かせて！

子供たちの健全な成長を考えた時、特段の理由がなければ、「歩いての登下校がよい」と考えてください。朝から体を動かすことで体温が上がり、続けて歩くことで心肺機能が高まります。どうしても車での登校(数名は校門付近停車認可)が必要であれば、バス停までをお願いします。時折、Uターンする車が事故を誘発しそうな場面に出くわします。他県では子供が巻き込まれる事故が起っています。校門付近の狭い場所での停車は、後続車の迷惑にもなっています。